

APEC 女性と経済に関するハイレベル政策対話「宣言」 (概要・内閣府仮訳)

我々APECの閣僚等は2011年9月16日、クリントン米国国務長官議長の下サンフランシスコで会合。昨年11月、横浜において、APEC首脳は、地域経済において女性の潜在能力が依然として活用されていないと認識。ジェンダー平等は経済社会発展の鍵。APEC首脳は、資金、教育、訓練、雇用、技術及び保健制度への女性のアクセスを改善するという意志を表明。

本年以降、APECエコノミーは、女性の可能性を最大限に引き出し、女性の才能を活用し、経済成長に向けて女性の貢献を最大化するために具体的な行動をとる。女性の経済的エンパワーメントの支援は、APEC首脳の成長戦略を遂行する上で重要な要素。

企業と政府における経済に関する全てのレベルでの女性の積極的な参画は、良好な社会的・環境的利益ももたらす。APECエコノミーにおける女性の経済的機会を拡大するため、具体的な行動と政策の実施、法律や規制の改善が必要。また、「APEC女性と経済の政策パートナーシップ」の設立を歓迎。

課題に対処するため、我々は政府関係者に以下のことを求める。

1 資本へのアクセス

- 相続、夫婦の共有財産、動産及び不動産の所有権等に関する女性の法的地位の検証
- 女性起業家のための、金融サービスへのより広範なアクセスの促進
- 少額融資を含めた中小企業の融資プログラムの一覧表の作成、活用の検証
- 女性が経営する中小企業の資本アクセス能力改善に関する、政府による好事例の共有、検証
- 中小企業とそのファイナンスに関する性別データ収集についてのOECD等の関与への協力

2 市場へのアクセス

- 女性経営者・起業家の直面する規制等の障壁を取り除く、政府等のプログラムの検証
- ビジネス関係と流通経路へのアクセスを支援する、女性のネットワーク等の検証

3 能力技能形成

- 女性の能力及び女性がスキルを身につけることを阻害する差別的慣行の排除
- 政府による女性の起業家相談や訓練機会を支援する好事例の共有及び検証
- 中小企業の支援プログラムにジェンダーの分析を組み入れることによる理解促進
- 女性経営者の研修にあたり、各エコノミーのIT技術利用の好事例の共有
- 小規模及び零細企業における女性のビジネスモデルの共有

4 女性のリーダーシップ

- 次世代の女性のリーダーの後押し
- 経済成長・企業の競争力に対するジェンダー多様性イニシアティブの効果の共有、意識向上
- 女性のエンパワーメントのための施策を促進することにより得られる経済的利益の広報
- 農村及び先住民の女性、社会的企業の公平な参加の促進、機会へのアクセスの増大
- 女性起業家やビジネスリーダーの地位向上のためのモデル化
- ABACメンバーへの女性の参画促進（少なくとも1人は女性とする）
- 取締役や政府における上級管理職の女性の数を増やすための、積極的アプローチと官民協働促進

2011年を超えて

今後のAPEC開催国が、更なるハイレベル・セッションを実施することを奨励。

女性と経済に関するハイレベル政策対話「宣言」

カリフォルニア州サンフランシスコ

2011年9月16日

(内閣府仮訳)

我々 A P E C 閣僚と政府高官は、民間部門のリーダーと共に、ヒラリー・ロダム・クリントン米国国務長官の議長の下、「女性と経済に関するハイレベル政策対話」のため、2011年9月16日にカリフォルニア州サンフランシスコで会合を行った。

2010年11月、横浜において、A P E C 首脳は、地域経済において女性の潜在力が依然として十分に活用されていないとの認識を示した。ジェンダー平等は経済・社会発展の鍵である。女性と男性の機会を均等にすることが経済成長を助け、貧困を削減する。A P E C 首脳は、その対策として、官民における女性の起業家精神とリーダーシップ拡大を促進することにより、資金、教育、訓練、雇用、技術及び保健制度への女性のアクセスを改善することに協力して取り組む意志を表明した。

2011年以降、A P E C エコノミーは、女性の可能性を最大限に引き出し、女性を十分に A P E C エコノミーの中に取り込み、女性の才能を活用し、また、女性の経済活動への完全参加を阻害する壁を取り除き、経済成長に向けての女性の貢献の最大化をめざすための具体的行動をとる。女性の参画が進むことにより、革新的な考えが生まれ、貴重なリソースの有効活用が促進されて、収入増加の加速・公平化、ビジネス機会創出の拡大、企業や A P E C エコノミーの競争力強化が実現することを、先進エコノミーと発展途上エコノミーの事例が示している。さらには、女性の収入増加が、家族の健康や教育に良い影響を与え、将来の福祉全般の改善、生産性向上、あまねく広がる成長の実現に資することが証明されている。我々は、福利厚生、医療、教育サービスの提供が女性の経済活動参加を後押しするということを認識している。女性の経済的エンパワーメントを支援する取り組みは、A P E C 首脳の成長戦略を遂行する上で重要な要素である。

女性の参画を推進することは、地域の繁栄を拡大させることであり、将来のための投資である。企業と政府における意思決定及びガバナンスを含む、全てのレベルで女性が積極的に経済活動に参画することは、良好な社会的・環境的利益をもたらすが、それらは、あまねく広がり、持続可能な成長を実現すると

いう目的に取り組む上で不可欠なものである。我々は、APECエコノミーにおける女性の経済的機会を拡大するために、具体的に行動し、ジェンダーに配慮した政策やプログラムを実施し、法律、規制を改善することを決意する。

我々は、女性の経済成長への貢献の度合いを高め、効果的なものとするため、地域全体の女性の経済的エンパワーメントを推進するために「APEC女性と経済の政策パートナーシップ(P PWE)」が設立されたことを歓迎する。また、APECが作業してきたジェンダー平等の問題に関する成果と努力を踏まえて、我々は、P PWEに対して、他のAPEC組織と協力しながら、APEC参加エコノミーに対し、女性と経済についての効果的な政策提言を行うことを指示した。

我々は、女性の経済活動への完全参加を阻害する最大の障壁に対処するために、APECエコノミーとしてジェンダー主流化に取り組むという決意を宣言する。APECの活動は、まず以下の4つの優先分野に焦点を当てる。資本へのアクセス、市場へのアクセス、能力技能形成、及び、女性のリーダーシップの向上である。これらの優先分野の取り組みを進める上で、APECが、他の女性ビジネス支援団体ネットワークや、女性の地位委員会、UNW o m e nなどの国際組織と協力し、また、活動支援することは極めて重要である。

資本へのアクセス

差別的な法律・規制制度と銀行業務慣行は、女性が資本や資産にアクセスする上で特殊な障害になり得る。女性が経営する企業は、男性が経営する企業と比較すると小規模で、新しく、収益性が低くなりがちであり、一般的に言って、女性が資本にアクセスする際の困難は相対的に大きくなる。融資の要件や慣行についての情報不足や知識不足が、女性経営者の資本調達力を阻害している。APEC加盟エコノミーの女性起業家や女性経営者にとって、資本へのアクセスの難しさは依然として問題である。これらの課題を考慮し、我々は政府関係者に以下のことを求める。

- 相続、夫婦の共同財産権、動産及び不動産の所有権、世帯主であることの利益に関して、既婚女性、離婚女性、寡婦の法的地位の現状を検証し、APEC高級実務者に報告する。
- 女性起業家や女性経営者のための、金融サービスへのより広範なアクセスを促進する。

- 中央政府レベル及び民間部門で提供されている、少額融資を含む、現行の効果的な中小企業向け融資プログラムの一覧表を作成する。その際に、それらの融資プログラムの活用状況と関連指標を記載し、また、これらのプログラムが、女性が経営する企業向け融資におけるベースラインを設定する上でどれほど有効であるかを特記する。
- 女性が経営する中小企業の資本アクセス能力を改善するために、中央及び地方レベルの政府の施策の好事例を特定するサーベイを行うとともに、それを共有するためのワークショップを開催する。その際、G 2 0 金融包摂のためのグローバル・パートナーシップ（G P F I）サブ・グループと協力し、本件に関する同サブ・グループの取り組み成果を活用する。
- G P F I サブ・グループと経済協力開発機構（O E C D）が実施している、中小企業及び中小企業ファイナンスに関する性別データ収集改善の取り組みに協力する。

市場へのアクセス

市場へのアクセス不足は、女性が経営する企業の成長を妨げ、創出される雇用数を制限している。市場において活動的な女性が、（国内及び国際的に）市場を広げる能力は、（メンタリングや技術支援などを通じて）女性のビジネス感覚を養うこと、A P E C エコノミーの規制環境及び市場での機会（紹介斡旋や技術支援を通じたものを含む）に関する情報を作成すること、及び、（供給者の多様化イニシアティブを通じたものを含め）官民における契約獲得機会の拡大を促進することにより改善できる。これらの課題に対処するため、我々は政府関係者に以下のことを求める。

- 地方在住や先住民の女性を含む女性経営者や女性起業家が、A P E C エコノミーにおける規制環境の最新情報を入手し、国内外の市場機会を特定し活用するのを阻害する障壁を取り除くプログラム（供給者の多様化や技術支援イニシアティブに関する、多国籍企業、政府及び中小企業の好事例など）を特定し、A P E C 高級実務者に報告する。
- 女性のビジネス関係や流通経路へのアクセスを支援できるネットワークやビジネス団体を特定する。

能力技能形成

能力技能形成は、経済競争力の鍵であり、各エコノミーの人材開発のための不可欠な手段である。しかし、多くのAPECエコノミーでは、十分に活用されているのは人的資本の半分にすぎない。女性は、労働市場やビジネスで成功するための準備として必要な教育や訓練への完全なアクセス・参加を妨げる障害に直面している。複数の実証的研究から、訓練後に、女性はより良い仕事へのアクセスが増え、以前よりもビジネスを成長させ、雇用を増やすことができるようになることが分かっている。情報へのアクセスは、女性の経済的な役割を広げる上で極めて重要であり、APECエコノミーは注目する必要がある。女性の社会的、職業的なネットワークは小さくなりがちであり、それによって、労働市場、雇用とビジネス機会、及び経営課題の対処法に関する情報への認識が限定され、平等なアクセスが阻害されている。これらの状況に対処するため、我々は政府関係者に以下のことを求める。

- 女性のエンパワーメントを奨励し、女性の能力及び女性がスキルを身につけることを阻害する差別的慣行を排除する。
- 女性起業家や女性経営者、及び、地方在住や先住民の女性を含む女性を対象とした、エコノミーレベルで提供される起業家相談や訓練機会を支援する好事例を特定するサーベイを行うとともに、それを共有するためのワークショップを開催する。
- 必要に応じて、ジェンダー分析を現行の能力技能形成、及び中小企業支援プログラムに取り入れ、プログラム実施者にジェンダー平等の分析方法に関する訓練をする。これにより、プログラム実施者は男性と女性がそれぞれ直面する異なる課題に対する配慮と理解が深まる。
- 各エコノミーがどのように（インターネット通信、携帯電話技術などの）技術を使って女性経営者を研修しているかについての好事例のサーベイを行うとともに、それを共有するためのワークショップを開催する。
- 小規模及び零細企業の女性のための、良いビジネスモデルの一覧を作成し、共有する。

女性のリーダーシップ

世界的に、官民両方の経済部門において、リーダーシップにおける女性の役割は十分ではない。企業役員にしても、上級経営陣にしても、その他の重要な経済的意思決定の役割にしても、女性の経済的貢献、教育レベル、ビジネスでの成功と比べると、女性が占めるリーダーシップの役割の割合はかなり少ない。研究により、女性がリーダーシップの地位に上がることを妨げる4つの障壁が特定されている。すなわち、「ロールモデルの不足や非公式なネットワークから外されていることを含む、組織的障壁」、「出張が必要であることや長時間労働のスケジュールを含む、ワークライフバランスの課題」、「女性が男性とは異なる形で評価される、組織の考え方」、そして、「積極的な能力吸収の不足、同僚や上司からの支援不足に起因する、個人の意識」である。我々は、これらの障壁が、より多くの責任を担おうとしている女性にとってだけでなく、ビジネスや組織の成長と成功にとっても問題であるという見解を共有する。これらの障害の多くは、家事や育児・介護において女性がより大きな役割を負担するという固定的性別役割に由来することに注意を払うことも重要である。社会は、依然として、女性は主に子育てや家事の責任があると見ており、これは女性が労働市場に参加したり、女性が経営する中小企業がパフォーマンスを向上させたりすることの妨げになりかねない。それゆえ、我々は政府関係者に以下のことを求める。

- 次世代の女性リーダーを後押しする。
- ジェンダー多様性イニシアティブの経済成長や企業競争力への好ましい効果についてのAPECエコノミー内の意識を、官民の好事例を検証し、広めることによって向上させる。
- 仕事と生活のバランスを推進することによって、また、官民の組織におけるジェンダー平等基準、リーダーシップチームの多様化、その他の女性のエンパワーメントのための施策を促進することによって得られる経済的利益について、APECのアウトリーチやワークショップ活動に官民のリーダーを参加させることによって、広報する。
- 農村や先住民の女性の公平な参加を促進し、社会事業を育成して、彼女らの機会へのアクセスを拡大する。
- 女性のリーダーシップを促進するため、女性起業家とビジネス・リーダーの

地位を向上させるモデル施策を検証する。

- A B A Cメンバーには少なくとも一人の女性が含まれるよう、協調して努力する。
- 取締役会やそれに相当する政府の組織などの上級経営陣に入る女性を増やすために積極的に取り組み、必要に応じて、協働する。

2011年を超えて

今後、A P E C主催エコノミーが、女性の能力、イノベーション及びリーダーシップを活用する新たな成長戦略について議論するために、更なるハイレベル・セッションを開催することを奨励する。

High Level Policy Dialogue on Women and the Economy

**San Francisco, California
September 16, 2011**

Declaration

We, APEC ministers and senior government officials, along with private sector leaders, met in San Francisco, California, September 16, 2011 for the High Level Policy Dialogue on Women and the Economy, under the Chairmanship of U.S. Secretary of State Hillary Rodham Clinton.

In November 2010 in Yokohama, the APEC Leaders recognized that the full potential of women to contribute to the Asia-Pacific regional economy remains untapped. Gender equality is central to economic and social development. Equal opportunity for women and men supports economic growth and helps to reduce poverty. The APEC Leaders therefore expressed their will to work together to improve women's access to finance, education, training, employment, technology, and health systems by promoting entrepreneurship and greater leadership for women in business and government.

In 2011 and beyond, APEC economies will take concrete actions to realize the full potential of women, integrate them more fully into APEC economies, harness their talents, remove barriers that restrict women's full economic participation, and maximize their contributions towards economic growth. Evidence from both developed and developing economies has shown that increased participation of women will generate faster and more equitable income growth, create greater business opportunities, and enhance competitiveness for firms and economies by facilitating innovative thinking and fuller use of a significant resource. Moreover, higher incomes for women have proven to have significant positive impact on health and education outcomes for households, improving overall welfare and bolstering future gains in productivity and inclusive growth. We recognize the benefits healthcare and education services provide to women's engagement in the economy. Actions to support women's economic empowerment should be a core component in implementing the APEC Leaders' Growth Strategy.

Greater inclusion of women will expand prosperity in the region and is an investment for the future. Women's active participation in the economy at all levels, including in decision-making and governance in business and government, will also result in favorable social and environmental benefits, which are essential in addressing inclusive and sustainable growth objectives. We are determined to take concrete actions, implement gender responsive policies and programs, and improve laws and regulations to expand economic opportunities for women in APEC economies.

We welcome the establishment of the APEC Policy Partnership on Women and the Economy (PPWE), which streamlines and elevates the influence of women's contributions towards economic growth and fosters women's economic empowerment across the region. Also, recognizing the outcomes and efforts regarding gender equality issues on which APEC has worked, we have tasked the PPWE, including by working with other APEC entities, to provide effective policy recommendations on women and the economy to APEC member economies.

We declare our determination for APEC economies to mainstream gender to address the most significant barriers hindering women's full economic participation. APEC's work will initially focus on the following four priority areas: improving access to capital, access to markets, capacity and skills building, and women's leadership. In pursuing these priority areas it will be critical for APEC to collaborate with and support the work of networks of women business associations and international organizations such as the Commission on the Status of Women and UN Women, as appropriate. The APEC Secretariat will provide support to implement this Declaration.

Access to Capital

Discriminatory legal and regulatory systems and banking practices can pose specific hurdles for women's access to capital and assets. Evidence has shown that women-owned businesses tend to be smaller, newly established, and less profitable than male-owned businesses and generally have greater difficulty in accessing capital. A lack of information and knowledge about lending requirements and practices hinders women business owners' ability to obtain capital. The challenges in accessing capital remain a concern for women entrepreneurs and business owners among APEC member economies. With these challenges in mind, we call on officials to:

- Review and report to APEC Senior Officials the status of laws regarding inheritance, spouse joint property ownership, and the rights to ownership of moveable and immovable property, as well as head of household benefits for married, divorced and widowed women;
- Promote more inclusive access to financial services for women entrepreneurs and business owners;
- Conduct an inventory of existing effective SME lending programs, including micro-lending, offered at the central government level and in the private sector, making special note of the usage and metrics around these programs and their

effectiveness in serving women-owned businesses to establish a baseline of current lending programs;

- Conduct a survey and workshop to identify and share best practices of government measures at the central and local level with a view to improving the capacity of women-owned SMEs in accessing capital, in collaboration with the G-20 Global Partnership for Financial Inclusion (GPII) sub-group to leverage the work they have undertaken on this issue; and
- Collaborate with the GPII sub-group and the Organization for Economic Cooperation and Development (OECD) in their commitment to improve the collection of sex-disaggregated data on small and medium enterprises and SME finance.

Access to Markets

A lack of access to markets impedes the growth of women-owned businesses and restricts the number of jobs created. The ability of women active in the marketplace to expand their markets (domestically and internationally) can be improved by realizing women's business acumen (including through mentoring and technical assistance programs); making information on regulatory environments in APEC economies and market opportunities (including through match-making and technical assistance programs); and promoting greater opportunities to obtain government and corporate contracts (including through supplier diversity initiatives). To address these challenges, we call on officials to:

- Identify and report to APEC Senior Officials, programs, including supplier diversity and technical assistance initiatives, that represent best practices of multinational enterprises, governments, and SMEs that remove the barriers for women business owners and entrepreneurs, including rural and indigenous women, to obtain up-to-date information on the regulatory environments in APEC economies, and identify and take advantage of domestic or international market opportunities; and
- Identify networks and associations that can assist women to access business connections and distribution channels.

Capacity and Skills Building

Capacity and skills building is an essential way to develop an economy's human capital—a key driver of economic competitiveness. However, in many APEC economies only half of the human capital is fully utilized. Women face barriers to full access to and

participation in education and training that can prepare them for success in the workforce and in business. Multiple empirical studies show that after training, women have access to better jobs and are increasingly able to grow their businesses and create employment. Access to information is critically important to expanding women's economic roles and requires the attention of APEC economies. Women tend to have smaller social and professional networks, which limit their awareness of and equal access to labor markets, employment and business opportunities and information on how to handle challenges in operating their businesses. To address these circumstances, we call on officials to:

- Encourage the empowerment of women and remove discriminatory practices which inhibit women's capacity and ability to build their skills;
- Conduct a survey and workshop to identify and share best practices that support entrepreneurial counseling and training opportunities that are offered at the economy level that target women, including entrepreneurs and business owners as well as rural and indigenous women;
- Incorporate a gender analysis, as appropriate, into existing capacity and skills building and SME assistance programs, and train the people who deliver programs on how to conduct gender equality analysis, so they can be more sensitive to and understand the different challenges faced by men and women;
- Conduct a survey and workshop to share best practices on how economies use technology (such as internet communications or mobile technologies) to train women businesses owners; and
- Conduct and share an inventory of good business models for women in small and micro enterprises.

Women's Leadership

Globally, in economic sectors, there is a lack of representation of women in leadership roles in both the private and public sectors. Whether on corporate boards, in senior-level management positions, or other important economic decision-making roles, women represent a much smaller percentage of leadership positions than their economic contribution, education levels, and business successes would indicate. Studies have identified four major barriers preventing women from rising to leadership positions: organizational obstacles, including a lack of role models and exclusion from informal networks; work-life balance challenges, including travel requirements and long work schedules; institutional mindsets, meaning women are evaluated differently for positions from men; and finally, individual mindsets, due to a lack of positive reinforcement, and

peer and senior-level support. We agree that these barriers are problematic not only for women looking to take on more responsibility, but also to the growth and success of the business or organization. It is also important to consider that many of these obstacles come from gender stereotypes related to the heavier load of domestic work and care-giving done by women. Society still sees women as mainly responsible for taking care of the children and maintaining the household, and this can become a restraint for women to enter the labor market and for women-owned SMEs to achieve a better performance. Therefore we call on officials to:

- Encourage the upcoming generation of women leaders;
- Raise awareness within APEC economies about the favorable effects of gender diversity initiatives on economic growth and corporate competitiveness by identifying and disseminating best practices from the private and public sector;
- Publicize the economic benefits gained from promoting work-life balance, implementing gender equality standards in private and public organizations, diversified leadership teams, and other measures for women's empowerment, through APEC outreach and workshop activities, involving leaders from the public and private sectors;
- Foster an equitable participation of rural and indigenous women, and social enterprises, increasing their access to opportunities;
- Identify model measures to raise women entrepreneurs and business leaders' profiles to promote women's leadership;
- Make a concerted effort to include at least one woman in their ABAC membership; and
- Take a proactive approach and work together as necessary to increase the representation of women in senior management positions, including on corporate boards and equivalent public sector organizations.

Beyond 2011

Future APEC host economies are encouraged to host additional high-level sessions to discuss new growth strategies that harness women's talents, innovation, and leadership.